

Cisco 7800 または 8800 シリーズ Multiplatform Phone 鍵拡張モジュールにコール パークを追加して下さい

目標

コールパークはコールが別の電話で取得することができるように電話のユーザが着信コールを保留にすることを可能にします。コールは電話の公園ソフトキーを押すことによって駐車され、コールを取得するコードは表示されます。コールを取得するために、コードは駐車されたコールが取得される拡張でダイヤルされます。コールパークは着信コールがあるときだけ利用できます。この機能は電話、またはコールマネージャを通して設定することができます。コールパークはページング機能と広く使われています。コール駐車は拡張が別のビルディングにあり、受付係が別のものにあるとき役立ちます。次に、例を示します。ウェアハウスのための電話は工具店の電話システムに入ってきて来ます。受付係はコールおよびページをウェアハウス駐車し、コールが特定の拡張で駐車されると言うかもしれません。

この技術情報はキー展開モジュール (KEM) にコールパークを追加する方法を示すことを向けます。稼働中の電話および KEM があると仮定します。

適当なデバイス

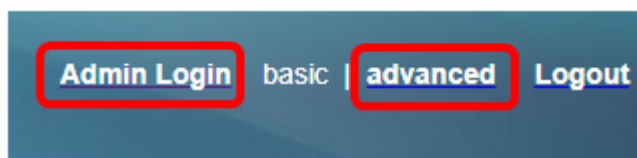
- CP8861
- CP8851

[Software Version]

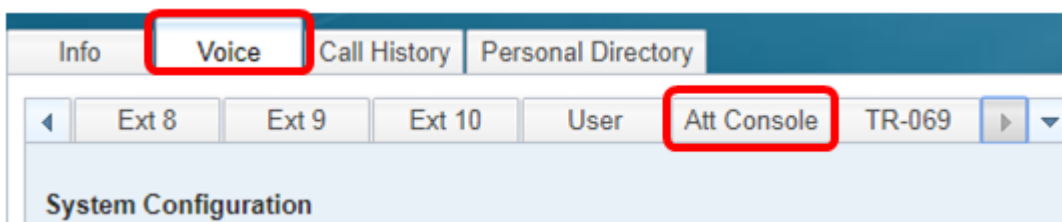
- 11.0.1

コールパークを追加して下さい

ステップ 1. 電話の Web ベースユーティリティにアクセスし、「Login」を > 進みました 『Admin』 をクリックして下さい。



ステップ 2. 音声 > Att コンソールをクリックして下さい。



ステップ 3. 『line』 を選択されたキーでコールパークによって拡張される機器制御コードを入力して下さい。

各記号の意味は次のとおりです。

- fnc — 拡張機能の定義
- ext — これはダイヤルされるべき電話番号または内線番号です。
- nme — (オプションの) これは、たとえばダイヤルされるべき、拡張の名前ジョン・スミスです。規定されなくて、速度ダイヤル数は示されます。

Unit 1	
Unit 1 Key 1:	<input type="text" value="fnc=prk;sub=\$USER@PROXY;nme=Park-Slot1;orbit=5551234"/>
Unit 1 Key 2:	<input type="text"/>
Unit 1 Key 3:	<input type="text"/>
Unit 1 Key 4:	<input type="text"/>
Unit 1 Key 5:	<input type="text"/>
Unit 1 Key 6:	<input type="text"/>
Unit 1 Key 7:	<input type="text"/>
Unit 1 Key 8:	<input type="text"/>
Unit 1 Key 9:	<input type="text"/>
Unit 1 Key 10:	<input type="text"/>

注: この例では、ユニット 1 鍵 1 は選択されます。

ステップ 4. **すべての変更**を『SUBMIT』をクリックして下さい。

<input type="button" value="Undo All Changes"/>	<input type="button" value="Submit All Changes"/>
---	---

今 KEM にコール駐車を追加する必要があります。